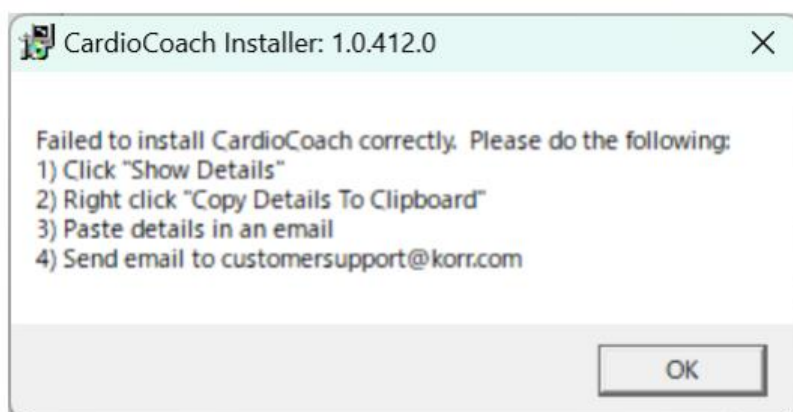

Cardio Coach ソフトウェア インストール失敗について



CardioCoach ソフトウェアインストールの際、「SQL Server 2017」のインストールを伴います。
この「SQL Server 2017」インストールに失敗することがあります。
エラーが発生するのは、「VC++2015 以降のランタイム」が既にインストールされている場合になります。
SQL Server 2017 と同時に「Visual Studio 2015 用 Visual C++再頒布可能パッケージ」のインストールを行いますが、Visual C++再頒布可能パッケージの制限により、SQL Server 2017 が同時にインストールする「Microsoft Visual C++ 2015 Redistributable」より後のバージョンの「Microsoft Visual C++ 2015 Redistributable」がインストールされていると「Visual Studio 2015 用 Visual C++再頒布可能パッケージ」をインストールすることができません。

SQL Server 2017 のインストールを行うには「VC++2015 以降 (x64) のランタイム」のアンインストールを行う必要があります。

「VC++2015 以降のランタイム」は、当該製品以外のアプリケーションで使用していると思われるので、CardioCoach(SQL Server 2017)のインストール後に再インストールを行ってください。

(メモ)

- ・ 「VC++2015 以降のランタイム」をアンインストールすると、該当のプログラムを一時的に使用できなくなるため、アンインストールしても差し支えないか必ずご確認ください。
- ・ 「VC++2015 以降のランタイム」のアンインストールおよびインストール方法の詳細は、ご使用のアプリケーションメーカーまたは日本マイクロソフト株式会社へご確認ください。
- ・ 「VC++2015 以降のランタイム」のインストール状況については、[アプリと機能] または [コントロールパネル] でご確認ください。
※[アプリと機能]または[コントロールパネル]では、「Microsoft Visual C++ xxx Redistributable (x64)」と表示されます。(※「xxx」には 2015 などバージョンが記載されます)
※ [アプリと機能] は、Windows 11 では [インストールされているアプリ] と表示されます。
- ・ 「VC++2015 以降のランタイム」のインストール方法は、以下の日本マイクロソフト株式会社のページを参考に行ってください。